

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成27年度】

主管課名(担当名)	商工観光課(観光振興担当)		
事務事業名	観光事業振興経費	事業番号	134
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	5-9 自然・歴史・食観光の振興
	施策目標	自然・歴史・食など多彩な魅力を活かした観光のまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	観光客・根室市観光協会
	対象者の今後の予想	観光客の増加が見込まれる。
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	所管施設の維持・管理、観光客受入体勢の強化及び関連団体への補助金等交付 ・観光地トイレ維持管理、観光地用地借上、その他施設修繕ほか ・観光協会補助金、港祭り負担金、盆踊り負担金ほか	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	当該事業の推進により観光客の誘致促進が期待できる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (H32)	目標値 (H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 港まつり来場者数	20,700人	23,400人					21,000人	21,500人
2 かに祭り来場者数	15,800人	15,800人					16,000人	17,000人
3								
4								
事業費(=下記内訳計)		H27予算		H27決算		H28予算		
		30,819		31,328		31,201		
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他		8		7		7	
	一般財源		30,811		31,321		31,194	
人員(人工)				0.26		0.26		0.26
職員人件費(=人員(人工)×8,081千円)				2,061		2,061		2,061
総事業費(=事業費+職員人件費)				32,880		33,389		33,262
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				1		1		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)				2		2		

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	観光客へのホスピタリティ向上を目的とした受入体制の強化は、利便性や快適性だけではなく、安全性についても考慮しており、こうした面を踏まえ、施設や設備の整備を今後も検討・実施する。また、観光客の誘客を目的としたかパンフレットやポスターの作成については、宣伝効果並びに利便性の高いものを提供できるよう、観光協会をはじめとする関係団体等と協議しながら見直しを検討しているもの。
今後の動向・市民ニーズなど	市や観光協会が中心となって各種イベントの開催、観光客誘致の促進、受入体制の強化に関する施策を実施することにより、交流人口の増加による地域経済の活性化が図られることから、市民や観光関連事業者からのニーズは高く、今後も継続予定である。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	観光客の利便性や安全な衛生環境の提供(施設・設備の整備)、リピーターの確保(イベントの開催)など、観光客の誘致促進につながるものを本事業で継続して実施していることから、有効に結びついている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 一部可能 <input type="checkbox"/> 不可能 観光協会の現状体制を踏まえれば、事業全体の取り組みは不可能と思われるが、一部は可能であり、既に実施している。(根室半島周遊バス運行事業等)
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 観光客誘致及び受け入れ体制の整備については、日々変わる観光ニーズに柔軟に対応でき、且つ効率的・効果的な方法を今後も引き続き、調査・研究し、改善していく必要がある。また、各観光イベントの内容においても、随時改善していく必要がある。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 既に事業費を工夫してコストを削減しており、また、市内の経済状況の先行きが不透明であり、寄附金についても顕著な落ち込みが見られ、これ以上のコスト削減は、イベントの執行そのものに影響が出かねない厳しい状況であるが、引き続きアイデアを模索する。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 事業の基本施策の内容などについて、類似している事業があるが、事業活動内容及び意図が異なるため、統合の可能性は低い。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 事業の性格上、受益者負担は困難であり、可能性は低い。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 手段を見直す <input checked="" type="checkbox"/> 効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	--

作成年月

平成28年8月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成27年度】

主管課名(担当名)	商工観光課(観光振興担当)		
事務事業名	観光事業振興経費	事業番号	10180
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	5-9 自然・歴史・食観光の振興
	施策目標	自然・歴史・食など多彩な魅力を活かした観光のまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	観光客・市観光協会・さんま祭り協賛会ほか
	対象者の今後の予想	観光客の増加が見込まれる。
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	観光PRの推進、イベント開催による観光客及び教育旅行の誘致推進 ・観光地設備等修繕、観光PR用務ほか ・さんま祭り負担金、教育旅行負担金、ニムオロ冬の祭典負担金ほか	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	当該事業の推進により観光客の誘致促進・交流人口の拡大が期待できる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (H32)	目標値 (H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 観光イベント開催数	6回	6回					6回	6回
2 根室半島周遊バス運行事業への補助	1,950千円	1,950千円					1,950千円	1,950千円
3								
4								
事業費(=下記内訳計)		H27予算		H27決算		H28予算		
		15,105		16,289		12,363		
内訳	国道支出金			1,900		1,900		1,900
	地方債							
	その他							
	一般財源			13,205		14,389		10,463
人員(人工)				0.25		0.25		0.25
職員人件費(=人員(人工)×8,081千円)				2,020		2,020		2,020
総事業費(=事業費+職員人件費)				17,125		18,309		14,383
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				2,854		3,051		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)				8		9		

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	観光客へのホスピタリティ向上を目的とした受入体制の強化は、利便性や快適性だけではなく、安全性についても考慮しており、こうした面を踏まえ、施設や設備の整備を今後も検討・実施する。
今後の動向・市民ニーズなど	市や観光協会が中心となって各種イベントの開催、観光客誘致の促進、受入体制の強化に関する施策を実施することにより、交流人口の増加による地域経済の活性化が図られることから、市民や観光関連事業者からのニーズは高く、今後も継続予定である。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 観光客のニーズに適切に対応しており、誘致促進につながるもの事業であることから、有効に結びついている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input type="checkbox"/> 不可能 財源の確保ができれば他団体等での実施も可能
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 観光客誘致及び受け入れ体制の整備については、日々変わる観光ニーズに柔軟に対応でき、且つ効率的・効果的な方法を今後も引き続き、調査・研究し、改善していく必要がある。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 既に事業内容を工夫してコストを削減しており、これ以上のコスト削減は、イベントの執行そのものに影響が出かねない厳しい状況である。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 事業の基本施策の内容などについて、類似事業はあるが、事業活動内容及び意図が異なっているため、統合の可能性は低い。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 事業の性格上、受益者負担は困難であり、可能性は低い。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input checked="" type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月

平成28年8月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成27年度】

主管課名(担当名)	商工観光課(観光振興担当)		
事務事業名	バードウォッチング観光推進事業	事業番号	12272
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	5-9 自然・歴史・食観光の振興
	施策目標	自然・歴史・食など多彩な魅力を活かした観光のまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	観光客、ねむろバードランドフェスティバル実行委員会
	対象者の今後の予想	観光客の増加が見込まれる。
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	野鳥観察環境の一層の整備・充実を図り、国内外の野鳥愛好家の誘客や新たな観光客の掘り起こしを推進するもの。 ・ねむろバードランドフェスティバル負担金、市民ガイドの育成補助金、野鳥観察舎維持管理ほか	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	当該事業の推進により観光客の誘致促進・交流人口の拡大が期待できる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (H32)	目標値 (H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 ねむろバードランドフェスティバル来場者数	600人	600人					800人	1,000人
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)		H27予算		H27決算		H28予算		
		3,666		3,464		4,060		
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源		3,666		3,464		4,060	
人員(人工)			0.15		0.15		0.15	
職員人件費(=人員(人工)×8,081千円)			1,212		1,212		1,212	
総事業費(=事業費+職員人件費)			4,878		4,676		5,272	
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)			8		7			
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	野鳥観光の振興を目的に受入体制の強化を図り、利便性や快適性についても考慮しており、こうした面を踏まえ、施設や設備の整備を今後も検討・実施する。
今後の動向・市民ニーズなど	観光協会が中心となってイベントの開催、観光客誘致の促進、受入体制の強化に関する施策を実施し、交流人口の増加による地域経済の活性化を図り、市民や観光関連事業者との共同のもと事業を継続する予定である。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	観光客のニーズに適切に対応しており、誘致促進につながる事業であることから、有効に結びついている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input type="checkbox"/> 不可能 財源の確保ができれば他団体等での実施も可能
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 観光客誘致及び受け入れ体制の整備については、日々変わる観光ニーズに柔軟に対応でき、且つ効率的・効果的な方法を今後も引き続き、調査・研究し、改善していく必要がある。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 既に事業内容を工夫してコストを削減しており、これ以上のコスト削減は、イベントの執行そのものに影響が出かねない厳しい状況である。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 事業の基本施策の内容などについて、類似事業はあるが、事業活動内容及び意図が異なるため、統合の可能性は低い。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 既に負担がある 各種ツアーの参加者から参加料の負担をいただいている。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input checked="" type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月

平成28年8月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成27年度】

主管課名(担当名)	商工観光課(観光振興担当)		
事務事業名	地域おこし協力隊推進事業	事業番号	12496
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	5-9 自然・歴史・食観光の振興
	施策目標	自然・歴史・食など多彩な魅力を活かした観光のまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	観光客
	対象者の今後の予想	観光客の増加が見込まれる。
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	都市地域から過疎地域等に生活の拠点を移した者を、地方公共団体が「地域おこし協力隊員」として委嘱。隊員は、一定期間(最大3年間)、地域に居住して、地域ブランドや地場製品の開発・販売・PR等の地域おこしの支援や、農林水産業への従事、住民の生活支援などの「地域協力活動」を行う取り組み。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	当該事業の推進により観光客の誘致促進・交流人口の拡大が期待できるとともに、地域おこし協力隊員の定住・定着を見込める。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (H32)	目標値 (H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 地域おこし協力隊員の受け入れ人数	1人	1人					—	—
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)		H27予算		H27決算		H28予算		
		4,565		4,295		4,389		
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他			13		12	13	
	一般財源			4,552		4,283	4,376	
人員(人工)				0.25		0.25	0.25	
職員人件費(=人員(人工)×8,081千円)				2,020		2,020	2,020	
総事業費(=事業費+職員人件費)				6,585		6,315	6,409	
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				6,585		6,315		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	今後における観光素材の磨き上げや誘客促進にあたり、専門的知見を持つ地域おこし協力隊員の協力は不可欠であり、今後の配置について、随時検討を行うこととしたもの。
今後の動向・市民ニーズなど	各種イベントの開催、観光客誘致の促進、受入体制の強化は必須であり、交流人口の増加による地域経済の活性化が図られることから、観光関連事業者等からのニーズは高い。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	観光客のニーズに適切に対応しており、誘客促進につながる事業であることから、有効に結びついている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 特別交付税による財政支援
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 地域おこし協力隊の配置にあたっては、観光客誘致の推進や観光ニーズの現状を踏まえながら、状況に応じて見直しを行う。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 本事業は、人件費及び住居費その他必要経費である。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 事業の基本施策の内容などについて、類似事業はあるが、事業活動内容及び意図が異なるため、統合の可能性は低い。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 事業の性格上、受益者負担は困難であり、可能性は低い。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input checked="" type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月

平成28年8月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成27年度】

主管課名(担当名)	商工観光課(観光振興担当)		
事務事業名	通年型体験観光事業者支援事業	事業番号	12570
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	5-9 自然・歴史・食観光の振興
	施策目標	自然・歴史・食など多彩な魅力を活かした観光のまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	観光客
	対象者の今後の予想	観光客の増加が見込まれる。
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	一季集中型観光から通年型滞在観光への転換を図るため、「新たな観光メニューの造成」や「既存メニューの強化・充実」に取り組む事業者を支援するもの。 ・支援対象は、人件費で、補助率10/10、250万円/人を上限とする。 ・実施事業：落石ネイチャークルーズ、オランダ煎餅手焼き体験	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	当該事業の推進により年間を通じて観光客が増加が見込まれ、誘致促進・交流人口の拡大が期待できる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値(H27)	実績値					目標値(H32)	目標値(H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 新規体験メニュー数	2件	2件					—	—
2 通年型体験事業者支援補助件数	2件	2件					3件	3件
3								
4								
事業費(=下記内訳計)		H27予算		H27決算		H28予算		
		12,500		6,721		10,000		
内訳	国道支出金	12,500		6,721		10,000		
	地方債							
	その他							
	一般財源							
人員(人工)		0.25		0.25		0.25		
職員人件費(=人員(人工)×8,081千円)		2,020		2,020		2,020		
総事業費(=事業費+職員人件費)		14,520		8,741		12,020		
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)		7,260		4,370				
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)		7,260		4,370				

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	■検討中 □見直し・改善済み ■見直しをしたが改善に至っていない □検討していない
見直しの内容など	市内に通年型体験観光事業を営む者が、ほとんどないため、その他の類似事業者において既存事業の拡大により通年型観光事業への転換を図ることを検討したが、設備投資や施設改修を要することから、対応が困難である。
今後の動向・市民ニーズなど	国内旅行者はもとより、インバウンドも増加傾向にあり、従来の団体旅行で「景色を見る」などの観光スタイルから個人旅行で「〇〇をする」などの体験型観光へ移行している状況にある。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	■結びついている □一部結びついている □結びついていない 観光客のニーズに適切に対応しており、誘客促進につながる事業であることから、有効に結びついている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	■可能 □一部可能 □不可能 財源の確保ができれば他団体等での実施も可能である。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	□ある □一部ある ■ない
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	□ある □一部ある ■ない
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	□ある □一部ある ■ない
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	□ある □検討の必要性がある ■ない □既に負担がある

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	□現状のまま継続 ■見直しのうえで継続 (□拡充 □手段を見直す ■効率化 □簡素化 □統合・振替) ■終期設定あり (H28年度末終了予定) □休止 □廃止 □完了
--------	--

作成年月

平成28年8月